

告示	番号	44	慢性腎疾患
	疾病名	慢性腎不全（腎腫瘍によるものに限る。）	

慢性腎不全（腎腫瘍によるものに限る。）

まんせいじんふぜん（じんしゅようによるものにかぎる。）

概念・定義

腎腫瘍は腎実質から発生する腫瘍であり、腎実質を構成する成分である尿細管や集合管などの上皮から発生する上皮性腫瘍と、平滑筋や脂肪など非上皮性成分から発生する非上皮性腫瘍および上皮性成分と非上皮性成分の混在するその他の腫瘍に分類される。小児にみられる腎腫瘍の約90%は、上皮成分と非上皮成分が混在する腎芽腫（Wilms腫瘍）である。

腫瘍の増大による腎実質の直接的な侵襲のみならず、治療としておこなう腫瘍摘出や腎全摘術、化学療法、放射線療法などの治療が腎機能の喪失や慢性腎不全の原因となる。

抜粋元：http://www.shouman.jp/details/2_15_32.html